2020.9.1　第1224号
ISSN　0913-0217
発行人／長　瀬　　清
編集人／藤　井　美　穂
発行所／北海道医師会
〒060-8627
札幌市中央区大通西６丁目
TEL(011)231-1432
FAX(011)221-5070

北海道医報

2020
9
月号

北海道 美の遺産　　伊藤　隆二　　初秋　　北海道立帯広美術館　所蔵

CONTENTS

北海道医報
令和2年9月1日　第1224号

指標／新型コロナウイルス（COVID-19）感染症……三戸　和昭……3
速報／令和２年度北海道医師会賞受賞者決定！……6
医の倫理綱領……7
北海道医師会役員退任のご挨拶……8
北海道医師会役員就任のご挨拶……9
報告／令和元年度地域保健等に関する調査研究助成について……10
日医報告／第１回全国医師会産業医部会連絡協議会……生駒　一憲……12
郡市医師会だより／令和元年度北見医師会主催活動報告……今野　敦、木村　輝雄
大内　博文……16
北海道医歌人会詠草……20
税務相談室／繰延資産(2)……中村　孝一……21
医師のための法律相談コーナー／近時の医療判例（6）……矢吹　徹雄、二本柳宏美……22
若手医師コーナー／Spirits　若手医師リレーエッセイ……梶浦　麻未……24
若手医師コーナー／アクションズ　若手医師活動報告……清水　薫子……25
会員のひろば……服部廣太郎、今野　則道、坂本　和也、山内　修、田代理枝子
宮本　義博、田村弥生子、高階　俊光、後藤　義朗、苫米地正之
浦澤　正三、小林　博、松田　可奈、中村　一博、土肥　修司
足立　功一、寒河江　悟、堀口　信……26
ポラリスを仰ぐ北の大地から……櫻井　晴邦、土橋　和文……40
大通公園を望む窓辺から……櫻井　晃洋、藤瀬　幸保……41
日本医師会生涯教育講座等開催情報……42
中央42　道南43　空知43　道北43　道東43　その他（学会・医会・研究会等）43
日医認定産業医制度研修会開催一覧……44
新規指定医療機関……46
訃報……47
道医の動き……47
会議室／第８・９回常任理事会……48
売貸医院・医師招聘情報……50
道医師国保の頁……54
季節風／生物種の生存戦略……藤井　美穂……62
お知らせ
新型コロナウイルス感染症に対する医療関係者の感染予防11／マイナンバー通知カードの廃止に伴うお知らせ11／2021年版医師日記（手帳）の申込み18／第４回生命（いのち）を見つめるフォト＆エッセー作品募集19／北海道医師硬式テニス大会のお知らせ19／新型コロナウイルス感染症関連情報21／医師招聘に掲載をご検討中の医療機関の皆様へ53／グループ保険のご案内61

北海道医師会会員数　8,295名（−10）　うち日本医師会会員数　5,815名（−18）

A	2,399名	(+1)	B2	4,694名	(−17)	C2	123名	(−1)
B1	614名	(+2)	C1	96名	(±0)	C3	369名	(+5)

令和2年7月31日現在　（　）内前月比

北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立帯広美術館
（帯広市緑ヶ丘2番地　0155-22-6963）

作品紹介

伊藤（いとう）　隆二（りゅうじ）　初秋

1904（明治37）年～1971（昭和46）年
音更生まれ。
1935（昭和10）年の作品。油彩、キャンバス（80.7×116.8cm）。

音更に生まれ、函館師範学校を卒業後、1924年帯広柏小学校へ教員として赴任。若くして画家としても歩みはじめ、生涯、十勝を拠点として制作活動を続けた。1927年油絵同好者らとともに平原社を創立する。1932年道展で協会賞受賞。道展に11回の出品を重ねる。帯広東小学校長、帯広北栄小学校長を歴任する。『平原社育ての親』とも言われているように戦前期の活躍は顕著であり、十勝の美術界の基盤を築いた先駆的画家である。主に身近な風景を題材とした穏やかな作風の油彩画を多く制作した。

◇　◇　◇

前景に黄葉の樹々を配置し、後景に眺望がひらけている。黄色を基調に輪郭線の境目をぼかし、色を混ぜ合わせて何層も重ねたグラデーションで、深みのある柔らかな風合いを出している。それと対比する青紫系のアクセントカラーで小川や空、建物を描き、遠近感を意識した画面を構成している。対角線に伸びた小川は奥行きと広がりを生み、静かな秋景色の中、豊かな自然に心地よさを感じる。